

## 防災対策調査特別委員会 会議記録

- 1 期 日 令和 7 年 4 月 15 日 (火)  
午前 9 時 25 分 開会  
午前 10 時 1 分 閉会
- 2 場 所 第 3 委員会室
- 3 出 席 委 員 委 員 長 小 森 弘 詞  
副 委 員 長 義 本 み どり  
委 員 荒 木 慎 大 郎、上 田 伴 子、  
芹 澤 正 志、竹 中 理、  
田 中 藤 一 郎
- 4 欠 席 委 員 なし
- 5 説 明 員 (別紙のとおり)
- 6 傍 聴 議 員 なし
- 7 事 務 局 職 員 主 幹 兼 総 務 係 長 船 越 初 美
- 8 会 議 に 付 し た 事 件 (別紙のとおり)

防災対策調査特別委員長 小森 弘詞

## 防災対策調査特別委員会 次第

日 時：2025年4月15日（火）9：30～

場 所：第3委員会室

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 自己紹介

4月1日付け人事異動

4 協議事項

(1) 委員会所管事項の事務概要について

- 危機管理部            危機管理課
- 都市整備部            建設課
- 上下水道部            下水道課

(2) 管外行政視察について

(3) その他

5 閉 会

# 防災対策調査特別委員会名簿

= 欠席

## 【委員】

職 名	氏 名
委 員 長	小 森 弘 詞
副 委 員 長	義 本 みどり
委 員	荒 木 慎大郎
委 員	上 田 伴 子
委 員	芹 澤 正 志
委 員	竹 中 理
委 員	田 中 藤一郎

7名

## 【当 局】

職 名	氏 名	職 名	氏 名
危機管理部長	畑中 聖史	危機管理課長	松岡 久雄
健康福祉部長	原田 政彦	健康増進課長	宮野 千晶
健康福祉部参事	若森 洋崇	健康増進課参事兼保健センター所長	澤口久美子
コウノトリ共生部長	坂本 成彦	農林水産課長	浪華 誠
		農林水産課参事	村田 光弘
		農林水産課参事	西村 文紀
都市整備部		建設課参事	谷口 浩二
		建設課参事兼国県事業推進室長	北村 省二
城崎振興局長	富岡 隆	地域振興課長	木村 弥江
竹野振興局長	吉村 容子	地域振興課長	小林 昌弘
日高振興局長	柳沢 和男	地域振興課長	吉田 政明
出石振興局長	木之瀬晋弥	地域振興課長	三宅 徹
但東振興局長	井上 靖彦	地域振興課参事	木下 喜晴
上下水道部長	谷垣 康広	下水道課長	野畑 修身
		下水道課参事	羽渕 浩史
消防長	井崎 博之	本部参事	土肥 貢
		本部参事	井上 光彦

28名

## 【議会事務局】

職 名	氏 名
主幹兼総務係長	舩越 初美

## 2024 年度（前期）防災対策調査特別委員会の重点調査事項

- 1 本庁・振興局の防災体制ならびに庁内事業継続計画（BCP）について
- 2 内水処理対策について
- 3 河川・土砂災害対策（円山川緊急治水対策、危険度判定システム等）について
- 4 地震・津波対策について
- 5 高潮対策について
- 6 原子力事故災害対策について
- 7 雪害対策について
- 8 自主防災組織について
- 9 市民（子どもを含む）防災意識の向上について
- 10 感染症対策等について

## 午前9時25分開会

○委員長（小森 弘詞） それでは、定刻前ではございますが、おそろいですので、ただいまから防災対策調査特別委員会を開会いたします。

改めまして、おはようございます。

防災対策調査特別委員会の委員長を務めております小森弘詞と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度、北但大震災から100年の大きな節目を迎えます。それ以外にも、全国、世界的にも多くの自然災害が頻発をしておる中で、住民の多くの方が防災意識を高める大きなきっかけになるこの1年になるのかなと思っております。市民の生命、財産を守る要としまして、皆さん方と共に安心・安全に暮らせる豊岡の推進に向けて尽力してまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、まず、協議に入ります前に、自己紹介を行いたいと思います。

今回は、年度当初の委員会であります。4月1日付で人事異動により防災対策調査特別委員会所管の当局職員に異動がありましたので、ここで自己紹介をいただきたいと思っております。

まず、委員から、改めまして、私、委員長の小森です。よろしくお願いいたします。

副委員長。

○委員（義本みどり） 副委員長の義本です。よろしくお願いいたします。

○委員（竹中 理） おはようございます。委員の竹中です。よろしくお願いいたします。

○委員（上田 伴子） おはようございます。委員の上田です。よろしくお願いいたします。

○委員（田中藤一郎） おはようございます。引き続きよろしくお願いいたします。田中です。

○委員（芹澤 正志） おはようございます。委員の芹澤です。よろしくお願いいたします。

○委員（荒木慎太郎） おはようございます。荒木です。よろしくお願いいたします。

○委員長（小森 弘詞） 次に、危機管理部から、名

簿に記載された順でお願いいたします。最後に、事務局、この順でお願いいたします。

○危機管理部長（畑中 聖史） 危機管理部の畑中です。皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。

○危機管理課長（松岡 久雄） おはようございます。危機管理課長の松岡です。よろしくお願いいたします。

○健康福祉部長（原田 政彦） 健康福祉部の原田です。どうぞよろしくお願いいたします。

○健康福祉部参事（若森 洋崇） おはようございます。健康福祉部で業務改革を担当いたします。兼DX・行財政改革推進課参事の若森でございます。よろしくお願いいたします。

○健康増進課長（宮野 千晶） 健康増進課長の宮野です。どうぞよろしくお願いいたします。

○健康増進課参事（澤口久美子） 同じく健康増進課参事の澤口です。4月からお世話になります。よろしくお願いいたします。

○コウノトリ共生部長（坂本 成彦） コウノトリ共生部、坂本です。よろしくお願いいたします。

○農林水産課長（浪華 誠） おはようございます。農林水産課長の浪華です。引き続きよろしくお願いいたします。

○農林水産課参事（村田 光弘） おはようございます。農林水産課参事の村田です。どうぞよろしくお願いいたします。

○農林水産課参事（西村 文紀） おはようございます。農林水産課参事の西村です。引き続きよろしくお願いいたします。

○建設課参事（谷口 浩二） おはようございます。4月から建設課参事になりました谷口です。どうぞよろしくお願いいたします。

○建設課参事（北村 省二） おはようございます。建設課参事の北村です。引き続きになりますが、よろしくお願いいたします。

○城崎振興局長（富岡 隆） おはようございます。城崎振興局の富岡です。どうぞよろしくお願いいたします。

○城崎振興局地域振興課長（木村 弥江） 失礼します。おはようございます。城崎地域振興課課長の木

村です。4月からお世話になります。どうぞよろしくお願ひいたします。

○竹野振興局長(吉村 容子) おはようございます。  
この4月1日付で竹野振興局長に着任いたしました吉村と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。

○竹野振興局地域振興課長(小林 昌弘) おはようございます。竹野振興局地域振興課長をしております小林です。引き続きよろしくお願ひいたします。

○日高振興局長(柳沢 和男) おはようございます。  
日高振興局長の柳沢です。引き続きです。どうぞよろしくお願ひいたします。

○日高振興局地域振興課長(吉田 政明) 日高振興局地域振興課長の吉田です。引き続きよろしくお願ひいたします。

○出石振興局長(木之瀬晋弥) おはようございます。  
4月から出石振興局長を務めさせていただきます木之瀬でございます。よろしくお願ひいたします。

○出石振興局地域振興課長(三宅 徹) 同じく出石振興局地域振興課長の三宅でございます。よろしくお願ひいたします。

○但東振興局長(井上 靖彦) おはようございます。  
但東振興局長の井上です。よろしくお願ひいたします。

○但東振興局地域振興課参事(木下 喜晴) おはようございます。但東地域振興課参事の木下でございます。部署は替わりましたが、引き続きよろしくお願ひいたします。

○上下水道部長(谷垣 康広) おはようございます。  
この4月の異動で上下水道部長を拝命いたしました谷垣です。よろしくお願ひいたします。

○下水道課長(野畑 修身) おはようございます。  
4月の人事異動で下水道課長を拝命しました野畑です。よろしくお願ひいたします。

○下水道課参事(羽瀨 浩史) おはようございます。  
4月から下水道課の参事になりました羽瀨です。よろしくお願ひいたします。

○消防長(井崎 博之) おはようございます。消防本部消防長の井崎でございます。よろしくお願ひ

いたします。

○消防本部参事(土肥 貢) おはようございます。  
消防本部参事の土肥でございます。よろしくお願ひいたします。

○消防本部参事(井上 光彦) 4月から消防本部参事になりました井上でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

○事務局総務係長(船越 初美) 失礼します。4月からこちらの委員会の事務局を担当させていただきます船越と申します。よろしくお願ひいたします。

○委員長(小森 弘詞) 紹介は終わりました。  
それでは、4番の協議事項に入ります。

現在、常任委員会、特別委員会の会議録を市議会ホームページで公開しています。つきましては、委員の皆さん、当局の皆さんにおかれましては、次の2つの点にご留意願ひします。1つ目は、数字や年月日などについて、言い間違いのないように正確にお願ひします。2つ目は、個人情報や未確定事項などについて、不適切な発言がないように慎重を期してください。

まず、1、委員会所管事項について、別添資料として、本日、2025年度豊岡市事務概要をタブレットのほうに掲載しております。事務概要書に基づき、当局から説明を一通り受けた後に、各委員から質疑を受けたいと思いますので、次第に記載の危機管理部、都市整備部、上下水道部の順でお願ひします。

それでは、危機管理部危機管理課よりお願ひします。

危機管理課、松岡課長。

○危機管理課長(松岡 久雄) それでは、3ページをお開きください。危機管理課からは、重点事項として、防災対策の推進としております。

まず、現況と課題です。全国各地においては、台風、豪雨、地震、大規模な山火事等による災害が発生しており、本市では、近年、大災害はないものの、毎年自然の脅威にさらされており、災害に備える準備が必要であると考えております。2024年に実施しました市民津波避難アンケートでは、あなたは

津波ハザードマップをご存じでしたかの問いに対し、津波ハザードマップを見て、内容も覚えていると回答した方が全体の21.9%であったことに対して、多くの市民が、見たことはあるが、内容までは覚えていない、存在することを知っていたが、見たことはないなどと回答しており、津波ハザードマップの認知度の低さが表面化したところです。災害から市民が命を守るためには、配布している防災マップや津波ハザードマップで市民自らが地域の災害リスクを知り、早く安全に避難できる事前準備が重要であり、防災マップ、津波ハザードマップによる災害リスクの認知向上とマイ避難カードによる避難行動の推進の継続的な取組が必要であると考えております。

基本方針としまして、市民が災害リスクを知り、避難活動を実施するためには、自分たちが住む地域による防災訓練、防災学習会、出前講座などを実施することが、自助、共助の観点の意識の向上から防災力の強化に効果が高く、これらの取組を地区の災害リスクに応じて実施したいと考えております。

概要です。まず1つ目ですが、市職員の災害対応能力の向上として、5月24日土曜日に大雨洪水対応訓練を実施します。

次に、2つ目ですが、市民の訓練として、6月18日水曜日と11月5日水曜日に全国瞬時警報システムによる地震安全確保行動訓練を実施します。また、8月最後の日曜日の31日には豊岡市市民総合参加訓練を実施、今年度は地震を想定した訓練といたします。さらに11月5日水曜日には、日本海沿岸地域地震を想定した訓練として、兵庫県津波一斉避難訓練を実施します。

次に、3つ目ですが、地域防災力の向上として、市内2地区を対象に、防災ワークショップを実施します。また、防災出前講座も随時実施します。「風水害時の逃げ時を考えよう～マイ避難カードの作成について～」など全7メニューを今年度実施しますが、今年度からは、「防災リュック（非常用持出袋）を考える」、それから、「津波からの避難を考える「逃げ地図」を作ろう」の2メニューを追加し

ました。次に、自主防災組織資機材整備に係る補助金ですが、市では、自主防災組織等の育成及び強化を図るため、防災資機材の整備に対して補助金を交付しています。各区へは、4月の区長便で周知する予定となっております。

最後に、防災啓発事業についてですが、4月の市長定例記者会見でもありましたとおり、5月に北但大震災100年メモリアル事業を実施します。危機管理課では、5月の12日から5月の25日まで豊岡稽古堂で実施する企画展示と、5月23日に港中学校で実施する防災事業を担当します。また、10月には、台風23号メモリアル事業、防災の集いの実施を予定しております。

危機管理課からは以上です。

○委員長（小森 弘詞） 次に、都市整備部建設課、お願いします。

建設課、谷口参事。

○建設課参事（谷口 浩二） よろしく申し上げます。

4ページをご覧ください。雪害対策事業の推進についてご説明いたします。

現況と課題です。冬季における交通確保では、車道約630キロ、歩道約115キロ、合計しますと、約745キロの市道等を187台の車両により除雪作業を行っております。課題としまして、除雪機械等の老朽化が進んでいく中で、受託者所有機械の更新が進まない状況であるとともに、作業員の高齢化により、業者の確保が困難な状況になりつつあります。

概要です。除雪対策としまして、1つ目、除雪機械の更新等では、除雪ドーザー2台を更新し、豊岡地域、日高地域にそれぞれ配備いたします。

2つ目の消雪施設の更新等では、消雪装置点検時に問題があった施設を対象に修繕を実施します。内訳ですが、ア、赤崎江原線3号井戸更新として、2023年度に井戸調査を実施した結果、水量不足が確認されたことから、新規の井戸を計画することになりました。2024年度には、新規井戸の選定及び発注のための地質調査及び設計業務を実施しております。2025年度には、冬季の降雨に対応で

きるよう努めたいと思っております。

イ、赤崎江原線消雪工事舗装復旧工事、2022年度から2024年度までに消雪装置の修繕工事を実施してきました。2025年度は、赤崎江原線延長約770メートルの舗装修繕工事を実施します。

ウ、小田井寿上陰線消雪ノズル改修工事です。五荘大橋の道路取り合い部の道路沈下が大きく進行しており、車両の通行に支障を来しており、道路改良工事を実施予定です。道路改良に伴い、消雪散水管の改修工事も実施するものです。

エ、東山一の湯線消雪施設更新工事、消雪工整備後、約30年が経過、また、下水道工事や無電柱化事業の影響により、消雪設備及び周辺の舗装が沈下した状況です。2025年度には、消雪工130メートルの更新と舗装工1,300平米を実施予定です。

オ、竹野地区消雪ポンプ更新、竹野地区の消雪ポンプは、老朽化により、排水機能にも支障が生じている状況です。そのため、消雪ポンプを順次更新しています。2025年度には、2基のポンプを更新する予定です。

カ、竹野地区消雪ノズル交換工事、老朽化により、散水ノズルの破損や機能低下により、水量調整ができないため、ノズル交換を実施します。2025年度は40個のノズルを交換しています。

3つ目の補助金の内訳ですが、ア、豊岡市除雪機整備事業補助金として、市内の自治会または地域コミュニティ組織を対象に、市道、生活道路の除雪を行うために購入する除雪機について、その購入経費の一部を補助するもので、除雪機1台につき対象経費の3分の2以内で補助します。上限は150万円としております。2024年度の申請件数は、4件の申請がありました。

5ページをお願いします。イ、除雪機械運転資格取得事業補助金として、近年、全国的に除雪作業の担い手不足が深刻化しており、安定的な地域除雪体制を確立するため、豊岡市内に事業者を置く除雪事業者を対象に補助を予定しております。ただし、本

市内の除雪等作業に従事する予定の者の資格に取得をさせる場合に限っております。補助対象経費については、大型特殊免許及び大型自動車運転免許の取得費用、車両系建設機械運転技能講習の受講費用になります。補助率は3分の1、上限20万円を予定しております。

私からは以上です。

○委員長（小森 弘詞） 建設課、北村参事。

○建設課参事（北村 省二） 円山川水系河川整備事業の推進についてご説明をさせていただきます。

6ページをご覧ください。まず、現況と課題ですが、2013年度から、円山川水系河川整備計画を基に河川整備事業が実施されております。現在、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の予算を活用し、早期完成に向けて整備を加速し、進めているところでございます。治水安全向上のため、国と県及び市が緊密な連携の下に、今後も住民の意見を尊重しながら、積極的な事業の推進を図ることが必要と考えております。

概要ですが、1、円山川水系河川整備計画から、（1）下流部無堤対策として、アの瀬戸・津居山地区では、漁協関係者や地元役員への説明会を継続して実施されております。工事の実施につきましては、上流部から実施されており、現在のところ、未定とお聞きしております。イのひの其他地区では、地元調整、特殊堤整備を来日地区で実施されるとお聞きしております。

（2）遊水地整備では、アの中郷地区下池では、囲繞堤のほか、遊水地内の掘削、樋門整備を実施されるとお聞きしております。また、上池についても、囲繞堤のほか、遊水地内の掘削を実施されるとお聞きしております。

（3）上流部無堤対策では、アの日置地区では、堤防整備及び道路改良を実施されます。イの鶴岡地区では、用地取得のほか、堤防整備が実施されます。ウの日高地区については、暫定堤防が完成しておりますが、引き続き地元調整を実施されます。

7ページをご覧ください。（4）堤防強化整備では、立野地区において堤防強化が実施されます。

2、要望活動ですが、近畿直轄河川治水期成同盟会連合会で国交省及び財務省に要望を予定しております。また、必要に応じて、随時要望活動を実施いたします。

以上で建設課の説明は終わります。

○委員長（小森 弘詞） 次に、上下水道部下水道課、お願いします。

羽瀧参事。

○下水道課参事（羽瀧 浩史） よろしく申し上げます。

8ページをご覧ください。雨水整備事業について説明させていただきます。

現況と課題、基本方針についてですが、雨水整備事業は、雨水幹線39.7キロの計画に対して、約16.6キロの整備を終え、現在の整備率は約41.9%となっています。今後も、市の財政状況を勘案しながら、雨水整備事業を進める必要があります。

2025年度の予定事業としましては、内水浸水想定区域図が昨年度完成しましたので、本年度、市ホームページにて公表を予定しております。

説明は以上です。

○委員長（小森 弘詞） ほかにありませんか。

説明は終わりました。

質問等はございませんでしょうか。ないですか。上田委員。

○委員（上田 伴子） これは、危機管理部のところになるのかな。消防団のことについては、危機管理部でいいんでしょうか。

ここの説明の中にはちょっとあまりあれだったんですけど、消防団の活動について、地元なんかでも消防団員の不足が大変あったりして、ほかのところに結婚しておられる男性の方が地元のほうに協力的にそのときには帰ってきて参加するというようなことがあるんですけども、そういう消防団不足に対しての危機管理課のそういうような何か方針がありますでしょうか。

○委員長（小森 弘詞） 松岡課長。

○危機管理課長（松岡 久雄） まず、消防団については、全体の担当窓口として危機管理課持っており

まして、あと、豊岡の分団、消防団の場合は地域ごとに分団がございまして、本庁の危機管理課のほうは豊岡の分団、あと、各振興局のほうには、日高ですとか出石ですとか、各地域の分団の担当窓口というふうな形で運営、また、その団のほうの運営のサポート等をさせていただいております。先ほど委員がおっしゃったように、確かに団員不足といいますか、当然世代交代とか、そういった感じの、要は団員に対する諸問題というのも課題等ありまして、それぞれ各団で当然考えていくところもございまして、一応行政としましても、一緒になって、どのような形で、事業といいますか、推進していけばいいかというようなところを相談しながら進めていくという形にしておりますので、今回のちょっと議題のほうには出しておりませんが、一応消防団の活動についても重要な当然活動の一つでございますので、そちらのほうもこれまでどおり、それはきちっと力を入れて対応していきたいというふうに思っております。

○委員長（小森 弘詞） 上田委員。

○委員（上田 伴子） 今言われたように、地域の防災については、消防団の役割も本当に大きなものがありまして、やはり自助・公助・共助の中での大きな役割を担っていると思います。何かあったら、やっぱり地域の方は公のほうと同時に、地元の消防団というのはすごくみんな頼りにするところですので、しっかりとそれぞれの消防団、地域、振興局ごとの管理とか、豊岡は豊岡のことであると思えますけれども、しっかりとそういうところ辺、悩みとかも、そんなも聞いて、サポートをしていたくようによろしくお願いいたします。

○委員長（小森 弘詞） ほかにございませんか。

それでは、ないようですので、事務概要についてはこの程度でとどめておきたいと思えます。

以上で当局職員の方はご退席いただいて結構です。お疲れさまでした。ありがとうございました。暫時休憩します。

午前9時48分休憩

午前9時51分再開

○委員長（小森 弘詞） それでは、委員会を再開いたします。

次に、協議事項2番、管外行政視察についてを議題といたします。

管外行政視察は、例年、7月に1泊2日を実施しております。本日、日程と行き先についてご議論をいただきたいと思います。

暫時休憩します。

午前 9時52分休憩

---

午前10時00分再開

○委員長（小森 弘詞） それでは、委員会を再開いたします。

まず、管外行政視察についてですが、日程を7月14、15、2日間を仮押さえをしていただくということで、この日程候補で進めていきます。内容につきましては、阪神大震災から30周年の節目でもありますし、地震関係の視察先を近隣で正副一任で検討させていただくということでご異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小森 弘詞） ありがとうございます。では、その方向で検討し、また、情報を共有させていただきます。

次に、昨年11月に委員の皆様と協議、検討しました防災対策調査特別委員会重点調査事項について、2025年度後期分として変更はないでしょうか。よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小森 弘詞） それでは、変更なしということで、この内容で進めてまいります。

そのほか何かご意見、発言ございますでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（小森 弘詞） それでは、以上をもちまして本日の防災対策調査特別委員会を終了いたします。お疲れさまでした。

午前10時01分閉会

---